

# 祝 新成人としての決意を胸に晴れて大人の仲間入り ～平成 26 年南九州市成人式～



1月3日、川辺文化会館において「平成 26 年南九州市成人式」が開催され、人生の新たな門出を迎えた新成人 383 人（男性 189 人、女性 194 人）が出席しました。オープニングでは、かわなべ磨崖仏太鼓保存会による太鼓の演奏が披露され、式を盛り上げました。続く第 1 部の式典では、市長の式辞や来賓の方々からの祝辞が贈られた後、新成人を代表して山脇睦美さんと清水佑大さんが 20 歳をむかえた抱負を述べ、成人としての責任を実感することのできる式となりました。また、第 2 部の成人式実行委員会主催行事では、小中学生時代の懐かしい写真や中学校の恩師からの心温まるメッセージが上映されたほか、お楽しみ抽選会も実施され、会場は笑顔があふれる和やかな雰囲気となりました。出席した新成人は、多数の来賓や保護者の方々など多くの出席者から祝福され、新成人としての決意を再認識したようです。



式の開催にあたり企画・運営に携わった成人式実行委員会の皆さん



司会進行  
八木航平さんと馬場佳乃さん



新成人代表スピーチ  
山脇睦美さんと清水佑大さん



## ～ 出身中学校別の記念写真 ～



青戸中学校



知覧中学校



別府中学校



川辺中学校



穎娃中学校

## ★ 手作りの杖を寄贈 ～ 穎娃高校生徒が製作～

12月24日、穎娃高校の生徒が、穎娃観光協会へ手作りの杖を16本寄贈しました。杖作りは、同校PTAの協力のもと、インターアクトクラブが中心に、材料の調達から杖の補強、装飾まで全てを手がけました。今後は、穎娃シーホークウォークなど、さまざまな場所で使用される予定です。同クラブの坂本溪さんは「地域に貢献したいという気持ちで作り、充実感でいっぱいでした。多くの方に使ってもらえると嬉しいです」と話しました。



▲杖の取っ手には「不・苦・労」ということでフクロウの人形が付いています。一つ一つが丈夫で、味のある仕上がりになっています。

▼規律正しく行進する消防団員。



## ★ 万全の体制で防火・防災 ～ 南九州市出初式～

1月5日、消防出初式が知覧平和公園陸上競技場で行なわれました。式典では、消防団員や消防署員が分列行進や放水演習など披露しました。続いて知覧文化会館で表彰式があり、長年の消防活動で輝かしい功績を上げた方に表彰状が贈られました。市長は「自分たちの地域は自分たちで守るという災害に対する備えと心構えが重要」と式辞で述べました。

▼閉会式当日は、鹿児島県地方務局知覧支局の兼城支局長から東峯さんらに賞状が渡されました。



## ★ 交通安全母の会 活動功労者受賞 ～ 穎娃町交通安全母の会 永谷喜代子さん～

11月13日、かごしま県民交流センターで開催されました第34回交通安全母の会鹿児島県大会において、穎娃町交通安全母の会の永谷喜代子さんがその長年の功績が認められ、平成25年度鹿児島県交通安全母の会活動功労者として受賞されました。永谷さんは平成元年に同会に入会し、平成12年度より会計として活動されています。交通事故ゼロを目指して、今後ますますのご活躍が期待されます。



▲右から、受賞後の永谷喜代子さんと穎娃町交通安全母の会会長大迫茂子さん

## ★ 「人権の花」運動 閉会式 ～ 手蓑小学校～

手蓑小学校は、平成25年度「人権の花」運動の実施校として指定を受け、人権の花であるヒマワリを育てながら人権についていろいろな取り組みを実施してきました。その活動が認められ12月4日の閉会式において、学校あてに「感謝状」の贈呈があり、児童の東峯大和さん（2年生）に「県小学生人権作文コンテスト奨励賞」、池田実央さん（6年生）に「知覧人権擁護委員協議会表彰」が贈られました。

## 神主の髪の毛を引っ張る祭り!?

～知覧地域 峯芒集落～

12月16日、峯芒公民館で氏神祭りがありました。これは大変珍しい祭りで、「髪」を「神」にかけて神主や氏子の髪の毛を引っ張ることで神様を引き寄せるといわれるがあるそうです。「弱くてはダメ。髪を強くひかないと神様がよってこない」と、神主が祝詞を上げている間にあちらこちらで、髪の毛を引っ張られた方の「痛っ」という声が聞こえてきました。



▲「神様がよってきますように」「来年もよろしく」と、皆さん楽しそうに笑顔で神主やお互いの髪の毛を引っ張り合っていました。

▼初対面の会員同士にも関わらず、あちこちで笑顔と歓喜の声が見られました。



## 笑顔あふれる交流会

～市各種女性団体連絡会～

12月8日、市各種女性団体連絡会のスポーツ交流会が、颯娃運動公園グリーン広場で開催されました。会員の健康づくりと、20の女性団体の交流を目的として行われたこのイベントは、連絡会設立4年目にして初めての実施。気持ちの良い青空の下、65人の参加者が14チームに分かれてグラウンドゴルフを競技し、交流を深めました。

▼12月19日、県民生活局長室において授賞伝達式が行われ、同日、市長に報告されました。



## 文部科学大臣表彰 受賞

～たかた三世代塾(川辺地域)～

たかた三世代塾が、優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰を受けました。たかた三世代塾は、名前のとおり、子どもと保護者、高齢者(地域の皆さん)の三世代による様々な活動に取り組んでおり、子どもたちの健全育成はもとより「地域の子どもは、地域で育てる」という地域の気風づくりや活性化に貢献しています。その実績が今回の受賞に繋がりました。

## 「春風亭柳之助 下駄履き寄席」開催

～知覧地域 中福良校区～

12月18日、中福良校区公民館において、校区では初めての寄席が開催されました。校区内外より約180人の方々が来場し、春風亭柳之助師匠による本物の落語を満喫しました。今回主催した中福良青壮年部代表松清健一さんは「準備など大変でしたが、多くの方に楽しんでいただけて良かったです。これからも校区の活性化のために頑張っていきたい」と話しました。



▲来場した方々からも「初めて生の落語を聞いてみましたが、大変面白かった」と大好評でした。